創刊2007年6月　2008年11月20日発刊　第7号

November 2008
7号
http://www.saitama-med.ac.jp/kokusai/index.html

埼玉医科大学
国際医療センターニュース
INTERNATIONAL MEDICAL CENTER NEWS

CONTENTS

2P　診療科のご紹介：皮膚腫瘍科・皮膚科
診療科のご紹介：乳腺腫瘍科
3P　看護部新卒者対象BLS講習会の報告／家庭でできる応急処置：看護部
4P　がん治療『抗がん剤投与について』：薬剤部
5P　マンモグラフィ施設認定を取得しました：中央放射線部
ハローウィン・パーティー
6P　地域の医療機関の機能についてご存知ですか？／出張ホスピス緩和ケア相談を行いました：総合相談センター・がん相談支援センター
7P　尿検査ってなあに？：中央検査部
小児心臓科先崎秀明教授が日本心臓病学会Clinical Research Awardを受賞いたました
8P　診療予約時間について：診療サービス委員会
入院患者専用診断書・証明書受付窓口のご案内：医務課
9P　地域医療連携室の活動状況：地域医療連携室
ベビーカーを寄贈いただきました
10P　テレサホール（食堂）のご案内：（株）ウェルフェア
“心に響くコンサート”に魅了！：総務課広報担当
11P　ドラマ「長生き競争！」で病院内シーンが！：総務課広報担当
12P　面会について：医務課
駐車場について／患者さんからのお手紙

N響メンバーによるロビーコンサート（詳細は10P）

基本理念：患者中心主義のもと安心で安全な満足度の高い医療の提供をし、かつ最も高度の医療水準を維持する。

使　命：当センターは、埼玉県全域を範囲とし、がん、心臓病に対する高度専門特殊医療に特化し、かつ高度の救命救急医療を提供する。

基本方針：患者中心主義（patient-oriented）を貫き、あらゆる面で“患者にとって便利”であることを主眼とし、患者ひとりひとりにとって最も適切な医療を提供する。

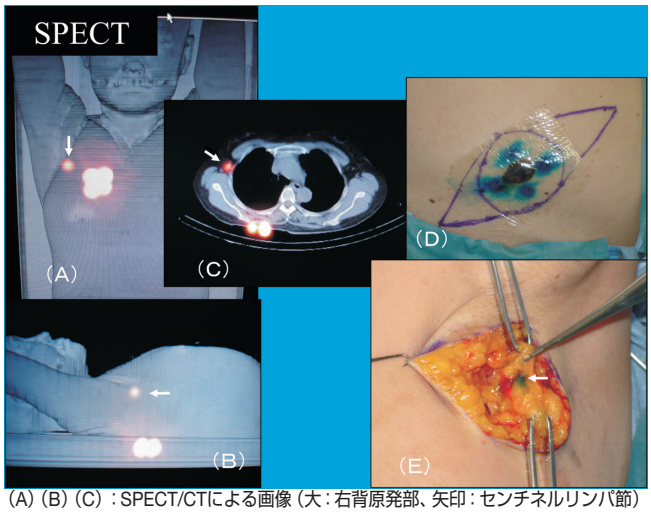
当センターは、紹介・予約制です。

Saitama Medical University International Medical Center

診療科のご紹介　皮膚腫瘍科・皮膚科

ホームページ：http://www.saitama-med.ac.jp/kokusai/division_info/08.html

皮膚腫瘍科は日本で初めてできた診療科です。包括がんセンターの皮膚科ですが、皮膚腫瘍つまり皮膚がんを専門的に診療するところという意味です。医師はもちろん皮膚科専門医でありますので、一般的な皮膚病の診療もできます。よって、皮膚腫瘍科・皮膚科と表示しています。皮膚がんは日本では非常に発生数が少ないため、当科のように皮膚がんの専門的な診療ができる病院や専門医は極めて少ないのが現状です。最近はインターネットや情報社会の発達により、近隣のみならず遠方からも皮膚がんの患者さんが当科まで受診に来られます。昨年4月開院以来１年間に来られた皮膚腫瘍患者数は147名、手術件数も80件を数え、その数はさらに右肩上がりに増加傾向にあります。147名のうち、とくに悪性で治療が難しい悪性黒色腫（メラノーマ）の患者さんは40名であり、全国の一般的大学病院の3～4倍の患者さんが専門的治療を求めて当科を受診されています。たとえば、悪性黒色腫（メラノーマ）の先進医療として、センチネルリンパ節検査があります。センチネルリンパ節とはがん細胞がリンパ管に入って転移する場合、最初に出会うリンパ節のことをいい、このリンパ節を探し出して検査すれば、転移の有無の確認ができ、リンパ節郭清を行うべきかどうか判断することができます。当院には、このセンチネルリンパ節を探すために非常に有用な最新のSPECT/CTという装置が配備され、有効に使用されています。（図参照）



(A)（B）（C）：SPECT/CTによる画像（大：右背原発部、矢印：センチネルリンパ節）
(D)：手術時右背原発部周囲に色素を注射したところ
(E)：色素に染まったセンチネルリンパ節（矢印）を見つけたところ

当科は皮膚がんの先進的専門治療が受けられる全国でも数少ない施設の１つであるため、できるだけ多くの皮膚がんの患者さんに受診していただきたいと考えています。そのため、すでに地域の医院の待合室に、メラノーマの啓蒙ポスターを配布しており、また、研究会を当院で開催し、地域の開業医に参加していただき、地域医療連携に努力しています。

診療科のご紹介　乳腺腫瘍科

ホームページ：http://www.saitama-med.ac.jp/kokusai/division_info/07.html

乳腺腫瘍科には、乳がんを早く見つけ、確実に診断するプロがいます。

国際医療センターでは、乳がん検診は行っていませんが、地域の検診施設で乳腺腫瘍の疑いが指摘されれば、精密検査を行います。現在、日本乳癌検診学会が認定するマンモグラフィ読影認定医が６名います。放射腺診断科にも認定医がいますので、放射線診断科と乳腺腫瘍科のダブルチェックで乳腺腫瘍の診断を行っています。腫瘍（腫瘤）を発見した場合、良性と悪性の鑑別が必要です。乳腺腫瘍科では、高解像度マンモグラフィ、乳腺超音波（カラードップラー・エラストグラム）、造影MRI(1.5テスラー以上)、マルチスライスＣＴ、PET-CTなどで良悪性診断と病期診断を行います。原則的に術前には組織診断を必須としており、ステレオガイド・超音波ガイドの２台のマンモトーム生検用機器にて確定診断をします。手術は乳房温存術を約６０％の患者さんに施行しています。このほかの手術として、乳頭温存乳腺全切除（同時に乳房再建を形成外科が実施します）などがあります。時に、広範囲な切除を必要とする場合は形成外科に植皮・筋皮弁を用いた再建をお願いしています。乳がんの手術では、同時にわきの下（腋窩）リンパ節の切除を行うのが標準です。しかし、腋窩リンパ節転移を低侵襲、かつ的確に診断するために、色素やアイソトープで転移リンパ節を標識して、転移を調べるセンチネルリンパ節生検法が開発され、当院では積極的に施行しています。また、術前にセンチネルリンパ節の位置を正確に見つけるためにSPECT-CTによる検査も行っています。（写真１）。

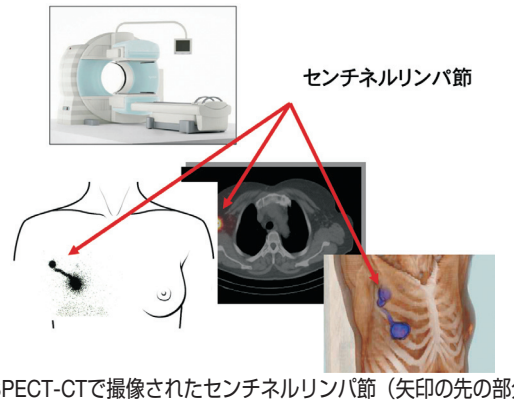


写真1：SPECT-CTで撮像されたセンチネルリンパ節（矢印の先の部分）

看護部新卒者対象BLS講習会の報告

看護部

B棟2階病棟　小児救急看護認定看護師　鈴木雅子

BLS（Basic Life Support）は、意識を失った傷病者が発生した場合に、一般市民が実践可能な、器具や薬剤を用いないで行う一次救命処置のことで、BLSを行う目的は「医療機関で行う二次救命処置が始まるまでの間、心臓・脳への酸素の供給を絶えないようにして救命率を上げること」と言われています。2004年7月以降、現場に居合わせた一般市民がAEDによる除細動を行うことが可能になり、現在一般市民に向けたAEDの使用の普及が行われています。

厚生労働省が2004年に提示した『新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会』報告書の1年間で備えるべき看護技術等を示した到達目標に『救命救急処置技術』が含まれていて、全国各地の病院では新人教育プログラムにBLSコースが必須研修とされている施設が増加しています。当センターには、『埼玉県全域を範囲とし、がん、心臓病に対する高度専門特殊医療に特化し、かつ高度の救命救急医療を提供します。』という指命があり医療従事者として緊急時の心肺蘇生法を習得しておくことは大変重要と考え、看護部のご理解を得て初めて新卒者対象のBLS講習会を7月3・4・7・8日に開催致しました。

連日16:00～19:00の長時間にわたる講習会でしたが4日間の総受講者数は126名で、インストラクターとして救命センターを中心に40名の先輩看護師と救命士の皆様、看護部教育委員の皆様にご協力を頂き無事開催することができました。講習終了後には受講者やインストラクターの皆様から「楽しかった。」「良かった。」という感想が聴かれました。受講者、インストラクターともに充実した講習会になりました。ご参加頂き有り難うございました。

国際医療センターニュース3号でも紹介させて頂きましたが、“認定看護師“の目的は、『特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践ができ、看護現場における看護ケアの広がりと質の向上をはかる』とされています。今後も皆様のご理解ご協力を得て、実りある研修会を開催していきたいと思っています。

家庭でできる応急処置

看護部

救命救急センター外来　救急看護認定看護師　吉野　暁子

～やけど～：（火傷）火・熱湯などの高熱の影響を受けて、皮膚がただれること。

「新明解　国語辞典　三省堂より」

もし、やけどを負ってしまったとき、皆さんはどのように処置されていますか？今回は家庭でできる熱による「やけど」の応急処置をご紹介します。

やけどの程度・深さと応急処置

Ⅰ度：表皮・角質までのやけど（空気に触れている表面の皮膚）熱湯などにより赤くなる状態。一般的に痛みを感じます。日焼けなどでひりひりする感じがその痛みとして代表的です。自然に治ることが多いです。

図：Ⅰ度のやけど

Ⅱ度：表皮から真皮にかけてのやけど。（表皮の下の皮膚これは、赤くなるだけでなく、いわゆる「水ぶくれ：水疱」を形成します。痛みを感じる浅いタイプと痛みを感じない深いタイプがあります。

Ⅲ度：皮下組織や筋肉を含むやけど。黒く炭の部分を含みます。

図：Ⅱ度のやけど

応急処置

もし、やけどを負ったら、患部を1秒でも早く流水で20分以上、冷やしましょう。氷水は冷やし過ぎになることに注意です。また、服が張り付いている場合は、無理にはがさずそのまま冷やして下さい。充分冷やした後にⅡ度以上のやけどは受診するようにしましょう。まずは、手だけなどならお近くの皮膚科医院でも充分的確な対応ができます。

水ぶくれは、破かずに受診してください。また、「アロエ」はやけどに効くと言われていますが、感染の危険性もあるため、アロエを使用する前に専門家にご相談ください。お子さんの全身のやけどは充分冷やすことをすると、体温が下がりますので、救急車を呼ぶなどの対応が必要です。

がん治療『抗がん剤投与について』

薬剤部

一昔前までは抗がん剤治療といえば入院治療中心でした。近年は点滴治療に匹敵する経口抗がん剤などの開発や外来向きに工夫された点滴治療の出現により、出来るだけ今までの生活スタイルを保ちつつ外来通院で治療を行なう方向に変わってきています。

ところで、抗がん剤治療を受けるにあたり一番不安に感じることは『副作用』のことではないでしょうか？　抗がん剤はがん細胞にだけ効いてくれればよいのですが、生まれ変わりの激しい正常な細胞（例えば骨髄や消化管の粘膜、毛根など）にも影響を与えるため、好ましくない症状『副作用』が出現する可能性があります。

その副作用の種類や強さは治療に用いられる薬の種類や用量によって異なりますが、予想される副作用症状（下記参照）やその対応策を予め知っておくことで、心の準備ができ過剰な不安を減らすことができます。そして実際の症状（どのような症状がいつ頃から、どの程度、どのくらい続くのか）をメモしておくことを勧めます。これは治療を続けていく上で副作用症状が予測でき、自ら生活に注意したり工夫したりすることで重篤な症状の回避にも繋がります。また、医療スタッフへ相談する時にも役立ちます。同じ治療でも受けられた方によって副作用の感じ方は異なります。そして、予想外の症状やどんなに副作用対策をとっていても副作用症状が軽くならない、精神的につらいなどございましたら、当院の緩和医療科や精神腫瘍科、および救命救急センターへの受診も可能です。入院中でしたら緩和ケアチームで対応することもできますので、遠慮なくご相談ください。

一般的な抗がん剤の主な副作用

① アレルギー反応
② 吐き気・嘔吐
③ 脱毛
④ 感染
⑤ 出血
⑥ 倦怠感・だるさ
⑦ 口内炎
⑧ 下痢・便秘
⑨ むくみ
⑩ 神経症状（しびれ）
⑪ 手足症候群
⑫ 味覚障害
⑬ 心毒性
⑭ 腎障害

★ホルモン剤や分子標的治療薬による副作用症状はこれらとは異なります

詳しくは病院ホームページをご覧ください。http://www.saitama-med.ac.jp/kokusai/division_info/anticancer_drug.html

☆点滴中の注意☆

左の写真は通院治療センターにあるリクライニングシートです。リラックスしながら点滴治療が受けられます。しかし、稀に抗がん剤が血管から外に漏れて重篤な皮膚炎を起こすことがあります。点滴の針先周辺に赤み・痛み・腫れを感じたら、直ちに申し出て下さい。早急に対処致します。

マンモグラフィ施設認定を取得しました

中央放射線部

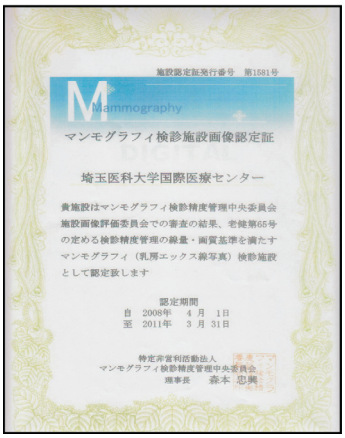
マンモグラフィ（乳房エックス線写真撮影）検診および診療には、良い写真を確保することが重要です。 撮影装置があたらしくても、その使い方や現像条件によって、実は思いがけない画質であることも珍しくありません。乳房エックス線写真撮影の実施機関は仕様基準を満たした装置を有することが定められています。

このたび当センター中央放射線部では、平成20年4月にマンモグラフィ検診施設認定を取得しました。

施設認定とは、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会（http://www.mammography.jp/）が「撮影線量の評価」や「臨床画像評価」等により判定します。臨床画像評価ではマンモグラフィの画質・ポジショニングおよびフィルムの取扱について約20項目に及ぶ評価がおこなわれ、100点満点中76点以上が合格とし、認定されるものです。検診施設認定を取得したことにより、公にも診療及び検診精度の高さが認められました。これを励みに今後も診断に適したより良い写真の撮影に心がけてゆきます。

また、当センターでは、より精度の高いマンモグラフィ検査を行うために、同じくマンモグラフィ検診精度管理委員会が定めた「検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師」の育成を積極的に行っており、今までに4名の診療放射線技師が認定を取得しております。

撮影された写真は、臨床・病理・読影に関する幅広い知識を問われる認定試験に合格した「検診マンモグラフィ読影認定医師」が読影しております。


施設認定証発行番号　第1581号

Mammography

マンモグラフィ検診施設画像認定証

埼玉医科大学国際医療センター

貴施設はマンモグラフィ検診精度管理中央委員会施設画像評価委員会での審査の結果、老健第65号の定める検診精度管理の線量・画質基準を満たすマンモグラフィ（乳房エックス線写真）検診施設として認定致します

認定期間
自　2008年　4月　1日
至　2011年　3月　31日

特定非営利活動法人
マンモグラフィ検診精度管理中央委員会
理事長　森本 忠興

このように当センターは、設備や画像の精度（マンモグラフィ検診施設認定）、撮影技術（検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師）、そして読影（検診マンモグラフィ読影認定医師）に関する全ての項目について、高い水準で検査・診断を行っておりますので、安心して検査を受けていただくことができます。

また、当センターでは、ステレオガイド下マンモトーム生検も数多くおこなっています。

ステレオガイド下マンモトームとは、マンモグラフィ下で画像を確認しながら針を差し入れ、針の側面から組織を採取します。採取した組織を調べる事により良性、悪性の鑑別をおこなうことができます。

私達が撮影します。

ハローウィン・パーティー

2008年10月29日、入院している子どものためのハロウィン・パーティが開かれました。企画・準備・運営はキッズの会の子どもたち。約1ヶ月間、子どもたちが協力し合って準備を進めてくれたおかげで、当日のパーティは大成功！子どもだけでなく大人もみんな…その場にいた誰もが笑顔になる素敵な時間でした。キッズの会のみんな、本当にありがとう。

（精神腫瘍科心理士　和田芽衣）

※ キッズの会とは…入院中の小児患者を対象に行っている集団精神療法の名称。

子ども達自身が「キッズの会」と名前を決めました。現在は２週間に１回（１回２時間）のペースで開かれており、入院中の子どもたちが集まっておしゃべりをしたり、色々な遊びをして過ごしています。

田中竜平先生によるかぼちゃランタン作り

地域の医療機関の機能についてご存知ですか？

総合相談センター・がん相談支援センター

みなさんのお住まいの地域には様々な医療機関がありますが、それらは機能に特徴があるため、診療を受ける患者さんの目的に即した医療機関を選択することが重要です。そこで、各医療機関の機能や特色についてご説明していきます。シリーズの第一回として、「回復期リハビリテーション病棟を有する病院」についてご紹介いたします。

その１

◎「回復期リハビリテーション病棟を有する病院」について

「骨折して手術をしたが、まだ自分一人では、歩けない」「脳梗塞で麻痺がでてしまった」等、歩行や食事など日常生活で行う動作の向上と社会復帰を目的としたリハビリテーションを行うための病棟を有する医療機関です。リハビリテーションを必要とする原因となった病気やけがにより、入院可能な期間が異なります（表１）。患者さん一人一人の退院後の生活状況や目標に合わせて、入院期間は医療スタッフと検討することになります。

総合相談センター・がん相談支援センターでは必要に応じ、医師、看護師等の院内スタッフと連携を図りながら、患者さん一人一人の状態に適した医療機関を患者さんと共に捜す支援をしております。

回復期リハビリテーション病棟の対象疾患（表１）

対　象　疾　患	最大入院日数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症等の発症または手術後2ヶ月以内の状態	150日
上記の内、高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	180日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の骨折の発症または手術後2ヶ月以内の状態	90日
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2か月以内の状態	90日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後1か月以内の状態	60日

※参考文献「医療福祉総合ガイドブック2007年度版」医学書院
参考資料　全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会
http://www.rehabili.jp/index2.html

出張ホスピス緩和ケア相談を行いました

日高市社会福祉協議会の会員で日本ホスピス緩和ケア協会の準会員でもある永田博二氏（「埼玉ホスピス緩和ケアを進める市民の会」の呼びかけ人）より、ホスピス緩和ケア週間に日高市総合福祉センター「高麗の郷」にて地域のがん患者及び家族を主な対象とした相談事業を行うことについて、当センターのがん相談支援センターにも協力してほしいと依頼がありました。

10月5日（日）、8日（水）、11日（土）の3日間、がん相談支援センター長・緩和医療科の奈良林至教授、緩和ケア認定看護師の塩井厚子、医療ソーシャルワーカーの御牧由子が「高麗の郷」に出向き、地域の方々、医療従事者や福祉関係者より、がん医療に関することや日常での療養についてのご相談をお受けしました。今回は初めての試みだったこともあり、相談件数は多くはありませんでしたが、気軽に相談できる場を地域に設けることができたこと、医療福祉関係者のネットワークづくりのきっかけを得られたことにおいて有意義な機会となりました。また来年度のホスピス緩和ケア週間にも同様の相談会を行いたいと考えております。

がん相談支援センターでは、当院で治療中の患者さんやご家族に限らず、地域の方々や医療機関からの相談もお受けしております。どうぞお気軽にご相談、ご意見をお寄せください。お待ちしております。

10月4日（土）に高麗の郷にて、福祉・ボランティア活動の普及啓発と、社会福祉協議会の活動や共同募金のPRを目的とした、市民交流の祭典「あいあいまつり」が行われ、がんに関する小冊子[1)]を配布しました。

１）国立がんセンター　がん対策情報センターよりがん診療連携拠点病院に送付された、がんに関する小冊子。まだ在庫がありますので、ご希望の方はがん相談支援センターまでご連絡ください。

相談センターをご利用いただくには…

◇総合相談センター、がん相談支援センターで相談日時をご予約下さい。また、医師、看護師、各コンシェルジュにお声掛けいただいても構いません。
TEL.042-984-4106　（総合相談センター直通）
TEL.042-984-4329　（がん相談支援センター直通）
場所：　D棟2階

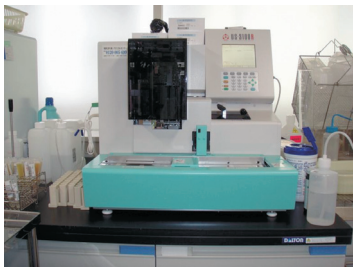
尿検査ってなあに？

中央検査部

尿検査は健康診断や外来診察時に必ず行われる検査であり、みなさんにもお馴染みのある検査ではないでしょうか。尿は痛みをともなわず何度でも採取でき、短時間に多くの情報が得られます。尿は体内循環している血液が腎臓によって濾過されてつくられます。このため、尿がつくられる腎臓や尿路の異常を見つけるだけではなく、全身の情報を得る事が出来ます。　血液成分をある程度反映しますので、スクリーニング検査として応用することができます。また中毒性の薬物や妊娠検査など利用価値の高い検査です。

正常の排尿機能では、尿が膀胱に溜まってくると、大体初期尿意150～200ml程度で初めて尿意を感じます。しかし、何か用事があって我慢していると尿意が薄らいで忘れてしまうこともあります。更に溜まってくると次第に尿意が強くなり、これ以上我慢すると漏らしてしまうという状態になります．この時，膀胱には最大尿意350～600mlの尿が溜まっています．普通の食生活では，一日の尿量は1000ml～1500mlです。出かけるときとか寝る前には尿意が無くてもトイレに行くことがありますが、普通は初期尿意と最大尿意との間でトイレに行きますからだいたい4～6回の排尿が正常です。すると一回の尿量は3から4時間おきに大体200ml程度です。できれば検査には尿の出始めと最後を捨てていただき、中間尿をカップにとって提出をお願い致します。そうすることで腎臓と尿路の正確な検査が実施できます。採尿量はカップの半分程度で十分です。尿検査と一言にいっても成分を測る検査と細胞を見る検査があります。尿中成分を測る検査、尿中の細胞を顕微鏡で見る検査、膀胱炎などの原因の菌を調べる細菌検査、また腫瘍細胞の有無や悪性度を調べる病理細胞診断検査などがあります。皆さんにお渡しする容器は尿検査、病理検査では紙コップ、細菌検査では滅菌済みのスクリューカップをお渡ししています。

採尿は、来院してからとる方法と事前に紙コップとスピッツをお渡しし、自宅で取ってきていただく方法が選択できるようになっています。当日採尿したスピッツをお持ちいただくことで、採血後の検体と一緒に検査室に届けられ尿検査もすみやかに実施できます。最近では、尿検査用の試験紙が市販されているものも多く、自分自身の健康管理の目安ともなります。市販の試験紙の多くは目で見てプラスかマイナスか判断しますが、最近の検査ではこれを機械で量的に測ります。写真がその機械で、多くが酵素反応で発色します。アスコルビン酸（ビタミンC）などの物質があるとプラス反応があってもマイナスになることがあります。正確なデータのためには検査前日からの栄養ドリンク等のビタミン類の服用は控えていただくことをお勧めします。



小児心臓科先崎秀明教授が日本心臓病学会Clinical Research Awardを受賞いたました

本年9月8日から10日に第56回日本心臓病学会が東京国際フォーラムで開催されました。そこで、当院　小児心臓科　ICU部門長先崎秀明先生が、2008年度Clinical Research Awardを受賞されました。本賞は、2007年中に発表された臨床学術論文の中から最も優れたものに与えられる賞で、内科診断、内科治療、外科、小児科の４部門にそれぞれ1人のみ選考される大変栄誉ある賞であります。先崎先生は、昨年も本賞を受賞しており、2年連続の受賞という快挙を成し遂げました。研究の内容は、心臓の病気をもつお子さんの日々の診療の向上につながる大変重要かつ有益なもので、世界的に高く評価されたものであります。これは、常に当院小児心臓科が科学的根拠にもとづく世界最先端の医療を患者さんに提供できるようにという日々の診療姿勢が高く評価された結果であり、ここにご報告いたします。

論文タイトル：Arterial Hemodynamics in Patients after Repair of Tetralogy of Fallot: Influence on Left Ventricular Afterload and Aortic Dilatation. Heart 2008:Jan;94(1):70-4. Epub 2007 May 31.（Heartは英国心臓病学会Official Journalで世界でも最高水準の雑誌です）。

診療予約時間について

診療サービス委員会

当院では患者さんにお待ちいただく時間ができるだけ少なくなるよう、診療や検査を予約制にしております。

初診の方：当院では原則として他の診療機関からご紹介いただいた患者さんのみの診療となっております。診療機関を通してご予約をとられている場合は、そのまま診療予約時間にお越しください。

再診の方：診療が終わりましたら、担当医が次回の診療予約をお取りいたします。なお、予約当日に検査(採血、ＣＴ、ＭＲＩなど)が必要な方は、診療予約時間より早めに来院して頂く場合もございます。詳しくは、担当医にお尋ねください。

患者さんご自身でのご予約：紹介状をお持ちでもご予約がない初診の方、再診の方で診療予約時間の変更をご希望される方は係が診療予約を承ります。患者さんご自身で予約センターまでお電話をおかけください。検査の予約や変更は電話ではできませんので、担当医師とご相談ください。

お願い：予約をされないで来院いただいた場合は、長時間お待ちいただくことがございますのでご了承ください。なお診療予約時間通りに診察ができるように努めておりますが、**前の患者さんのご病状などにより診察予定時間を過ぎる場合がございます。**何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

【外来予約センター】

心臓病・脳卒中センター

☎042-984-0474

包括的がんセンター

☎042-984-0475

通院治療センター

☎042-984-0475

入院患者専用診断書・証明書受付窓口のご案内

医務課

入院患者さんの診断書・証明書をお取扱いする専用窓口を開設いたしました。

当窓口では、入院中の診断書・証明書をお預かりして発行いたします。

書類のご依頼は、入院中お早めにお申し出下さい。書類の内容によっては、記載までに時間がかかる場合があります。また、入院中転科された場合は、診断・証明医師が異なるため各科ごとの作成となりますのでご了承下さい。

作成後、入院中にお渡しできる場合は、担当者が病室までお届けに上がります。

入院中の証明につきましては、退院日以降のご依頼であっても当窓口にて承っておりますのでお申し出下さい。

尚、外来患者さんの診断書・証明書は、心臓病・脳卒中センター、包括的がんセンター、通院治療センター、救命救急の各外来受付にて承っております。

診断書・証明書受付
場　　所　C棟１階　総合コンシェルジュ奥
受付時間　8：30～17：00（日・祝祭日を除く）
TEL：042-984-4761

地域医療連携室の活動状況

地域医療連携室

地域医療連携室長　棚橋　紀夫

2007年4月の開院以来、埼玉医科大学国際医療センターは、地域医療連携室を立ち上げさまざまな問題に取り組んでまいりました。活動の2本柱は、地域の先生方から紹介していただいた患者さんの情報を紹介元の先生方へ返信することの徹底、および毎月一回、病院内で地域医療連携懇話会を開催し地域の先生方・病院関係者との情報交換・懇親を深めることです。特に、地域医療連携懇話会は、月に一回（第3水曜日）に病院内で開催し、毎回各センター（包括的がんセンター、心臓病センター、救急救命センター（脳卒中センターを含む）が担当し、テーマ別に会を運営させていただいております。医学情報の交換のみならず、地域の先生方からの生の声を聞く重要な機会となっております。

地域の先生方からのご意見は当センターにとり重要なものが多く、反省・改善しなければならない問題が明らかになっております。まず、当センターは約250人の医師が勤務しており、せっかく地域の先生方から直接電話での依頼があっても医師の顔がよく見えないというご意見です。やはり、ご紹介いただく先生とface to faceで議論していけることが重要です。そのためには当院で開催している地域医療連携懇話会を含めできるだけ多くの機会を利用し、当センターの医師が地域の先生方と顔見知りになることが重要です。特に当センターは開院時あるいは開院後に着任された医師も多いため、より積極的な地域の先生との交流が求められます。次いで、地域の先生方からのご意見で最も多いのは、せっかく紹介していただいた患者さんの結果報告、逆紹介が完全に行われていないとする点です。いくつかの事情、たとえば、紹介していただいた患者さんが、退院時に他病院に転院される、あるいは他科に転科される場合にはその情報は最初の紹介医に連絡されない場合などです。しかし、あらゆる紹介患者について十分な情報を紹介元の先生にお伝えすることは当センターとして当然の義務であります。このようなことのないよう地域医療連携室も関与し改善に努めていく必要があります。地域の先生の当センターへの信頼なくして当センターの将来はないといっても過言ではありません。地域の先生方との厚い信頼関係を築けるよう、地域医療連携室も努力してまいりたいと思います。今後ともよろしくご協力をお願い申しあげます。どんな些細な情報・ご意見でも結構ですので積極的に地域医療連携室にお寄せくださいますようお願い申しあげます。

お問い合わせ先：地域医療連携室　新井
TEL：042-984-4433
FAX：042-984-4740

ベビーカーを寄贈いただきました

有限会社新東社長　斉藤正子様より、ベビーカー3台を寄贈いただきました。赤いベビーカーは当センターで、黒いベビーカーは託児所「あすなろ」（教職員専用）で使用しています。

紙面を借りて、厚くお礼申し上げます。

テレサホール（食堂）のご案内

（株）ウェルフェア

毎度テレサホールをご利用いただきありがとうございます。テレサホールは埼玉医科大学日高キャンパスの食堂として多くの皆様へ食をご提供するためスタッフ一同、頑張っておりますのでよろしくお願い申し上げます。では、テレサホールについて少しご紹介をさせていただきます。

[場所]：キャンパスの中央で屋根に風見鶏のある白い建物がテレサホールです

[営業日時]：年中無休
昼の部　午前11時～午後3時
夜の部　午後5時～午後7時30分

[食券自動販売機]：正面入り口を入ったところに食券の自動販売機があります。
（病院から２階連絡通路でご来店の場合はホールを横切り正面入り口に出てください）
定食、カレー、麺類、ジュース等の食券が販売されております。

[ご利用について]

- お食事は食券方式ですので、あらかじめ食券をご購入ください。
- お食事はセルフサービスとなっておりますのでトレイを持って定食コーナー、カレー＆丼物のコーナー、麺類コーナーのいずれかにそれぞれお並び下さい。
- 食券は料理を受け取ったところで店員にお渡しください。
- 箸、スプーン、醤油、ソース、お茶、水等はフロアカウンターに用意してございますのでご自由にご利用ください。
- 食器返却は箸、スプーン等はバケツに、その他はトレイごと食器下げ場のベルトコンベアに置いてください。

皆様のご利用をお待ち申し上げております。

“心に響くコンサート”に魅了！

総務課広報担当

～N響メンバーによるロビーコンサート開催される～

深まり行く秋のひと時の去る10月31日、第3回「ロビーコンサート」が開催されました。

今年は世界的にも有名な日本を代表する「NHK交響楽団」の有志メンバー（カルテット）により特別演奏会としてクラシックの名曲を披露してくださいました。

当日は入院中の患者さんをはじめとするそのご家族やご友人が多数訪れ、「事前のポスターで知らされていたので診察日ではないが聴きに来た」と言う患者さんや「面会に来たが帰るに帰れず足を止めたまま最後まで聴き入ってしまいました」というご夫婦も印象的でした。

約200席を用意した正面ロビーはほぼ満員で、2階席からは見下ろす形でコーヒーを飲みながら演奏に耳を傾けている患者さんとその面会者のテーブル席が“特等席”に見えました。

写真（表紙）は左から、第1ヴァイオリン：村上和邦、第2ヴァイオリン：大澤　浄、チェロ：茂木新緑、ヴィオラ：大久保淑人

ドラマ「長生き競争！」で病院内シーンが！

総務課広報担当

東海テレビ開局50周年記念スペシャルドラマ『長生き競争』が、12月26日（金）ゴールデンタイムに、フジテレビ系列全国ネットで放送されます。

ドラマの中の病院内の一部のシーンは、当センター内で撮影されました。

主演の宇津井健さんをはじめ、石原さとみさん、羽田美智子さんなどの有名俳優さんたちの演じる病室や廊下を中心とした各シーンが、スタッフの見守る中、撮影されました。全国ネットで放送される「人間ドラマ」にご期待ください。

尚、国際医療センター（日高キャンパス）では昨年5月から、映画・ドラマのロケ地（撮影）として、既に10回の作品の舞台として撮影が行われ、今回は第11作目の撮影となりました。業界では病院ロケ地の“穴場”として知られているそうです。

Photo

写真提供：東海テレビ

これまでの作品をご紹介いたします。

作品名（撮影日）	脚本・監督	主な出演者（来場）	放映（公開年月）
未来予想図（07/5/25）	蝶野博	松下奈緒、松坂慶子	松竹映画（07/10）
象の背中（07/7/9）	井坂聡	役所広司、今井美樹、白井晃	松竹映画（07/12）
チーム・バチスタの栄光（07/10/7～11/11）8日間	中村義洋	竹内結子、阿部寛、吉川晃司、佐野史郎、井川遥、玉山鉄二、池内博之、田口浩正、野際陽子、平泉成、田中直樹、山口良一、國村隼	東宝映画（08／２）
タガタメ（08/2/17）	李相日	藤竜也	朝日放送（未定）
TOKYO PROM QUEEN（08/3/20）	佐藤太	徳山秀典、杉野希妃、藤田玲、松田梨紗子	インターネット（08/5）
水曜ミステリー 農家の嫁は弁護士（08/3/23）	伊藤寿浩	浅野ゆう子、朝加真由美、弓削智久、大沢さやか、坂本真	テレビ東京（未定）
パンドラ（08/5/15）	河毛俊作	小西真奈美、三上博史、柳葉敏郎、山本耕史、谷村美月	Wowow（08/07）
ウォーキンバタフライ（08/7/27）	宮下健作	中別府葵、鳥羽潤、大石吾朗	テレビ東京（08/8）
歌ドラ～心に残るあの名曲 get along together（08/8/3）	田中江里夏	中村ゆり、新井浩文	ＢＳフジ（08/8）
風のガーデン（08/8/17）	倉本聡	中井貴一、布施博、奥田瑛二	フジテレビ（08/10）
長生き競争！（08/10/5）	佐伯俊道	宇津井健、羽田美智子、石原さとみ	東海テレビ（08/12）

面会について

医務課

【面会時間】

（平日）　午後1時 ～ 午後8時

（土・日・祭日）　午前11時 ～ 午後8時

上記時間以外のご面会はお断りしております。

【面会受付】

C棟1階総合コンシェルジュにて受付をし、面会証をお受け取り下さい。

＊ ICU集中治療室等は、面会時間が別に指定されておりますのでご確認ください。

＊ アレルギーや香りに敏感な患者さんもいらっしゃいますので、お花はご遠慮下さい。

＊ **小学生以下（12歳未満）のお子様の面会はご遠慮いただいております。**

駐車場について

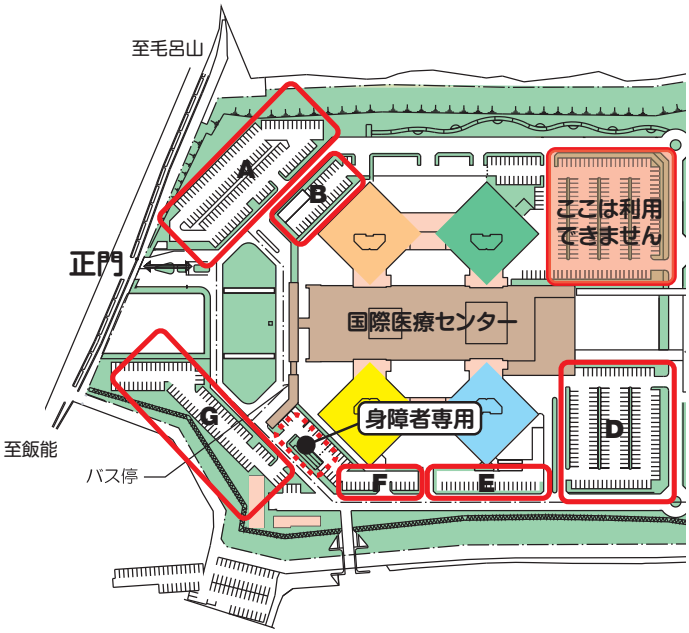
1. 駐車場は患者さんの利便性に配慮し、入口近くに5箇所配置してあります。駐車場は有料となっております。

料　金：1時間未満「無料」
：1時間以上8時間迄、200円
：以後、1時間毎に100円加算

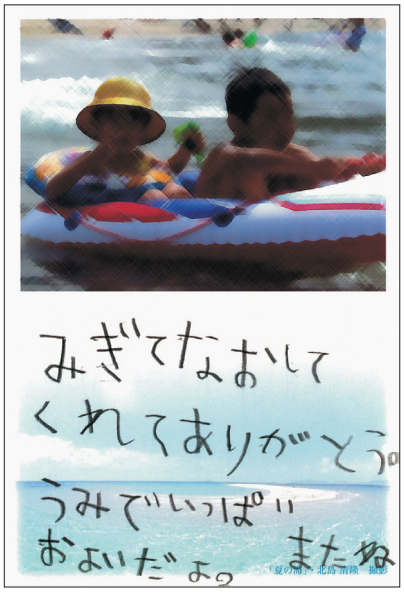
※ 尚、障害者手帳受給者および車椅子利用者の方は、この限りではありません。総合（C棟1F）および外来（C棟2F）の各コンシェルジュで「検印」いたします。

2. 駐車場は通院患者優先となっております。入院患者さんの駐車場のご利用はご遠慮ください。

注）病院敷地内周回道路に路上駐車されますと救急車の安全走行に支障が生じます。ご来院の際は『外来患者さん専用駐車場』をご利用くださいますようお願い申し上げます。



患者さんからのお手紙



げんきに　うみにいけて
よかったね。
おてがみありがとう。

埼玉医科大学国際医療センターニュース
November 2008　第7号【院内配布用】
編集・発行　埼玉医科大学国際医療センター総務課
住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根1397-1
TEL：042-984-4128
FAX：042-984-0432
発行責任者　尾本　良三
発行日　平成20年11月20日

※本紙記載の写真・記事の無断転載および、複写を禁じます。